児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2024年 10月 31日 事業所名:マルクスコラ余戸教室

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

						事業所の現状評価				保	護者の方の評価	評価を踏まえた
≥	፟፟፟ጟ	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	改善内容•改善目標
	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペース の十分な確保	0			全体で活動する指導訓練室と個別対応を行う相談室を適宜使い分けている。	12	4	0		もう少し広さがあれば良いなと思います。	指導訓練室を最大限使用できる 環境設定を随時行っていく。
環境	2	職員の適切な配置	0			定員に添った人員配置を行って いる。	16	0	0	1		
体制整備	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障が いの特性に応じた設備整備	0			掲示物など、より工夫されたもの の作成も随時更新している。	14	1	0	2		
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	0			空気清浄機・噴射器を設置し、 感染症対策を行っている。	16	1	0	0		
	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的 な参画	0									
業務改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施		0		今後は公的機関の評価も検討 中。						社内での内部監査+αの機会を 検討していく。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会 の確保	0			教室内で支援力・業務遂行能力 を向上させる研修を月数回実 施。また、事例検討会も月1回実 施。						
適切	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画の作成	0				17	0	0	0		
のな支援の	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	0				17	0	0	0		

	チェック項目			事業所の現状評価				保	護者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
区分		はい	どちらと もいえな い	工夫した点、改善点	はい	#	ちらと いえな いいえ い	わからない	保護者の方のご意見	
提 供 3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援 又は放課後等デイサービス計画の作成	0								

						事業所の現状評価					護者の方の評価	評価を踏まえた
区	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	改善内容•改善目標
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画に沿った適切な支援の実施	0				16	0	0	1		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	0				/					
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫 の実施	0			既存プログラムの活用に加え て、月に3件〜5件は完全新規プ ログラムを開発。	16	1	0	0	新規でいろんな活動を企画してく ださっていると思います。	
適切な支援	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	0			それぞれの体調変化に合わせて 相談室での個別プログラム実施 など、柔軟に対応。	/					
の提供(8	支援開始前における職員間でその日の支 援内容や役割分担についての確認の徹 底	0			スタッフ間でのロールプレイや企 画書の提出など、生徒さん対応・ スタッフの動きの確認を実施。						
続き)	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	0									
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	0			当日中にMTを行い、支援記録へ記載を行うことで、支援改善と振り返りを行える状態を設定。	//					
		定期的なモニタリングの実施及び児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス計 画の見直し	0			個別支援計画期間に添って、モニタリング面談を実施している。また、ご家庭・学校・他放デイなど、各所での姿を照らし合わせ、更新を行っている。						
関係機関		子どもの状況に精通した最もふさわしい者 による障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議への参画				管理者・児発管を中心に支援に おける連携体制を構築。						

						事業所の現状評価					護者の方の評価	評価を踏まえた
N N	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	改善内容•改善目標
との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身 障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	0			事例無し	/					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身 障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡 体制の整備	0			事例無し	//					
関	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	0			生徒さんの通う学校への定期的 な訪問や連携会議を実施。						
関係機関との	5	他の障害福祉サービス事業所等への円 滑な移行支援のため、それまでの支援内 容等についての十分な情報提供	0			事業所間連携加算の主担当実 施など、必要に応じて行ってい る。	/					
連携(続き	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		0		研修の開催予定をスタッフ全員 で共有し、希望に応じて参加して いる。						
)	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0			他放デイとの合同プログラム、児童館でのeスポーツイベント開催など、地域の子どもたちと交流するイベントを定期的に開催している。	6	2	1	8	利用開始すぐのためまだ分 からない。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など 地域に開かれた事業の運営				自事業所での開催(地域住民の 招待)には至っていない。						保護者様や関係機関を招く機 会から発展させていく。
保護者への	1	支援の内容、利用者負担等についての丁 寧な説明	0			利用契約時、定期的な面談時に 実施。	15	2	0	0		
の説明責任・	2	児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画を示しながらの支援内容の 丁寧な説明	0			新規計画書作成時に実施。	17	0	0	0		

					3	事業所の現状評価				保	護者の方の評価	評価を踏まえた
区	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからな い	保護者の方のご意見	改善内容·改善目標
連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対するペアレント・トレーニング等 の支援の実施		0		保護者様同士が繋がり合える機 会として、研修会の実施や、福祉 サービスに関する情報提供。	9	4	0	4		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日 頃から保護者との共通理解の徹底	0			定期的な保護者様面談や、緊急 の保護者様対応など、臨機応変 に対応し、記録媒体を相互共有 している。	16	1	0	0		
保	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談への適切な対応と必要な助言の実施	0			個別支援計画更新時のモニタリングに加え、送迎時でのお話や 必要に応じた面談を実施してい る。	15	1	0	1		
護者への説明	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の 開催による保護者同士の連携支援		0		過去に一度実施。年間行事とし て策定していく予定。	4	5	0	8		
明責任・連携	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応 体制整備や、子どもや保護者に周知及び 苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		0		年間を通して苦情なし。	11	1	0	5		
連携支援(続き	8	障がいのある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮	0				17	0	0	0		
		定期的な会報等の発行、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報についての子ど もや保護者への発信	0			通信を毎月作成し、ご家庭へ配 布している。	17	0	0	0		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	0				16	0	0	1		
非常時等		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定と、職員や 保護者への周知徹底	0			契約時の説明に加え、事業所内 にマニュアルを掲示。	11	1	0	5		

						事業所の現状評価				保	護者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからな い	保護者の方のご意見	
の対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	0			年2回、防災訓練・避難訓練を実 施。	12	1	0	4		
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確 保等の適切な対応	0			社内研修の一環として実施。	$\overline{/}$			//		
非常時等の対	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における 組織的な決定と、子どもや保護者に事前 に十分に説明・了解を得た上での児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス計 画への記載	0				//					
対応(続き)	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	0				//					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内 での共有の徹底	0			作成済み。						